

中国文化講座－『論語』に学ぶ－

『論語』というと難しいと思われがちであるが、『論語』は短い文章で読みやすく書かれている。現代風に読めば、役立つ知識も多い。そこで、漢文の読み方を含め、『論語』から今に役立つ知恵を学びたい。

第二回 1月18日(土曜) 午後2時～3時半

会場：徳島県立文学書道館 2階実習室2

なぜ親孝行しないといけないのか？

不安な時代の生存術は、家族の絆で生き抜くこと。孔子はただ親孝行を説いたのではない。家族愛から生まれる思いやり「仁」の心で社会を平和に！『論語』にこめた孔子の想いととは？

< 返り点はどこで打つ？漢文の文法と英文法は同じ？ >

受講料無料、先着20名(第一回参加申込者優先)

講師：葭森健介 (徳島大学名誉教授、徳島県日中友好協会会長)

申込先：葉書、メールでお名前と連絡先を記入して徳島県日中友好協会事務局までお申し込み下さい。

住所 〒770-0932

徳島市仲之町4丁目15番地リモデ県庁前204

E-mail nicyu@tsudachi.net

第一回 11月23日(土曜) (終了)

孔子は言った「勉強するな、学びを楽しめ」

第三回 上司にとっての「分際」とはなにか？

－ハラスメントと言われないために－

2月か3月(第2回に予告)

<日本人と儒学>

